Vol.46

nice（ナイス）な人（ひと）見つけちゃいました！

今月のいいね

児童にミニトマトの説明する様子

『JAしずない青年部』のみなさん

子どもたちが農業や農産物と触れあいながら地域産業について学ぶきっかけになればとの思いから、静内地区の小学校を中心に、ミニトマトの栽培方法を教える食育出前授業を行っています。

■食育出前授業

JAしずない青年部
部長　菊地　慶（けい）さん

「地域の子どもたちにもっと農業に触れてほしい、地域の特産品としてまだ定着していなかったミニトマト（太陽の瞳（ひとみ））を知ってほしい」という思いから、平成25年に自分たちで町内の各小学校に提案し、現在は高静小や静内小、桜丘小のほか、静内保育所で行っています。

出前授業は、主に２・３年生を対象に各小学校で年１回、行います。「苗植え、育成、収穫、食べる」までの一連の作業や経験を通じて、農業の難しさや楽しさを伝えています。

■子どもたちへ伝えたいこと

ミニトマトを好きになってほしいです。そして、この授業をきっかけに、子どもたちが農業や水産業などの地域産業に興味を持ち、将来、地域産業に関わり、貢献してくれたらうれしいです。

■今後について

関係機関と協力しながら、ミニトマトに限らず農業体験の食育出前授業を続けていきたいです。また、活動を充実させるため一緒に活動してくださる青年部員も募集していますので、よろしくお願いします。

@JASHIZUNAI
↑↑↑↑↑↑
JAしずない青年部
インスタグラム

一緒に農業を盛り上げよう!!
青年部員 募集

高静小学校４年
阿部　陽菜（ひなた）さん

【ミニトマトを育てて】

授業でミニトマトを育てると聞き、はじめは不安でしたが、育てていく中で「元気に育ってほしい」と思いました。水やりが一番難しかったけど、育ったミニトマトを収穫したときは「早く食べたい！」と思い、食べたときは「おいしく育って良かった！」と思いました。ＪＡのみなさん、優しく教えてくれてありがとうございました。

高静小学校４年
渡辺　寿彩（ことあ）さん

【ミニトマトを育てて】

私はミニトマトがちょっと苦手でしたが、３年生のときに授業でミニトマトを育てたことで、少し好きになりました。
ミニトマトを育てるのはとても楽しかったので、もう一回、育ててみたいと思いました。そして、次に育てるミニトマトは甘い味にしたいです。これからもミニトマトを食べようと思います。

食育出前授業での様子（桜丘小学校）

食育出前授業での様子（静内保育所）